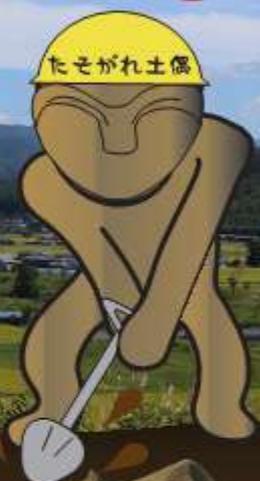


# と 遠野を掘る

後編



初公開!

砂子沢Ⅱ遺跡

新田Ⅱ遺跡

張山遺跡

枡内野崎遺跡

枡洞Ⅱ遺跡

甲子遺跡

平倉観音遺跡

夫婦石袖高野遺跡

枡洞遺跡

新田Ⅱ遺跡(新田沢)

(ほか)

縄文時代中期～晩期

動物形土偶  
初展示!!

入館料  
無料

約 5500 ～ 2500 年前の遠野の世界

公式「X」アカウント  
@tonodokikan  
<https://x.com/tonodokikan>



2025年11月22日(土)～2026年3月31日(火)

遠野まちなか・ドキ・土器館

開館時間 10:00～16:00

休館日 月曜日(月曜日が祝日・振替休日はその翌日)  
12月・1月は土日月祝  
年末年始

〒028-0524 岩手県遠野市新町5番3号 ☎0198-62-7820

お問い合わせ: 遠野市文化課 ☎0198-62-2340 Mail: bunka@city.tono.iwate.jp

# 遠野とおのを掘る

市内で発掘調査された遺跡の一部を紹介するよ！  
このほかにもたくさん展示しているよ。  
市内では貴重な動物形土偶も展示！！  
みんな見に来てね。



## 【砂子沢Ⅲ遺跡】 遠野市綾織町砂子沢

砂子沢川左岸の台地上にある縄文時代中期前葉の遺跡です。この時期は集落遺跡が拡大し、中央の広場を中心に囲むように住居やお墓が並ぶ環状集落が一般化します。

遠野では令和4年に初めてこの時代の発掘調査が行われました。東北中部・大木式土器文化圏の大木7a・7bという型式の縄文土器や板状土偶、滑石製の块状耳飾りや未成品の垂飾りが出土しています。

発掘調査後、初公開です。お楽しみに！



## 【新田Ⅱ遺跡】 遠野市綾織町下綾織新田

綾織町の水田地帯を見下ろす小高い丘の上に営まれた縄文中期中葉から後葉の集落跡です。環状に配置された竪穴住居には円形、多角形、長方形の住居があり、中央には二つに大別される土坑墓が存在し、方形の掘立柱建物跡も確認されました。遺物は大木8b式～大木9a式の土器と各種石器が出土しています。張山遺跡の一つ前の時期の拠点集落として貴重な資料を提供する遺跡です。



## 【張山遺跡】 遠野市附馬牛町上附馬牛張山

張山集落にある縄文時代中期後葉から後期初頭の拠点集落跡です。遠野ふるさと村整備に先立って調査が行われました。環状に配置された多数の竪穴住居跡や貯蔵穴、土坑墓が発見され、様々な器形の土器やアスファルトが付着した石器、黒曜石製石器、ヒスイの大珠2点が出土しました。一つの遺跡から副葬品としてヒスイ2点が出土した遺跡は他に例がありません。遠野で産出しない遺物は青森、秋田、新潟といった遠方との交易を物語る物証といえます。



## 【甲子遺跡】 遠野市上郷町佐比内

ほ場整備に先立って発掘調査を実施しました。山際に営まれた縄文時代後期中葉から末葉の小集落跡で、立地は栃洞遺跡と類似しています。保存状態は悪いものの、円形の小型竪穴住居跡、貯蔵穴等が発見され、注口土器や香炉型土器などの縄文時代後期の特徴的な遺物と、写実的な土偶頭部が出土しました。土偶は縄文人の容姿を想像することができる数少ない資料です。



## 【栃洞遺跡】 遠野市遠野町栃洞

来内川沿いの栃洞地区には各時代の小さな縄文遺跡が密集しています。栃洞地区は、住居地区と土坑群区域があり、後者は墓域と考えられます。発掘調査で住居は何度も土砂崩れで埋まり、同じ場所に再度住居を構えたことがわかっています。狭いながら栃洞地区右岸は縄文時代の人の好む環境にあったようです。

この遺跡からきわめて精巧で透かし掘りが施された香炉形土器、小型壺形土器や注口土器等が出土しています。



## 【新田Ⅱ遺跡(新田沢地点)】 遠野市綾織町新田沢

国指定史跡綾織新田遺跡の西には新田沢が流れており、この沢で縄文時代の水場遺構が営まれていました。高速道路建設工事に先立って県埋蔵文化財センターにより発掘調査が行われ、縄文時代早期末～晩期、古代の遺跡であることがわかりました。遺跡からは多量のクルミ、クリ、トチの堅果類の殻が集中して確認されました。当時の食糧環境が推定できる良好な資料です。

